

<参考資料>

令和2年度 予算編成の基本方針

1 基本目標

「より暮らしやすい磐田市へ！市民第一で、さらに挑戦する磐田」

2 市政の重点目標

○ 総合力ナンバーワンを目指したまちづくり

まちづくりは人づくり、地域づくりの考えのもと、市民の生活に密着した取り組みを進め、全体のバランスのとれた、「総合力ナンバーワンのまち」を目指す。

○ 持続可能な行財政基盤の確立

国の合併特例による支援措置の縮小や人口減少に伴う税収減などにも十分対応できる行政の体質、組織のあり方、財政の仕組みを構築する。

○ 将来を見据えた成長・発展の基盤づくり

人口減少社会に対応し、次の時代へ引き継ぐための成長戦略、将来の発展につながる取り組みを一つひとつ着実に実施する。

3 優先施策

① 子育て支援・教育の充実

未来を担う子どもたちが優しくたくましく成長するよう、妊娠から出産、子育てまで継続した子育て支援の充実を図るとともに、家庭や地域と連携して、子どもたちを守り育てるための教育施策を推進する。

② 市民生活の安全・安心の確保

自助・共助・公助の考え方のもと、地震や豪雨等、頻発する自然災害に対する防災・減災対策を進めるとともに、消防・救急体制の充実、防犯、交通安全対策を推進する。

③ 地域づくりの推進と福祉の充実

交流センターを拠点とした地域づくりやスポーツ・歴史・文化に親しむことができる環境づくりを進めるとともに、住み慣れた地域で健康に安心して暮らせるように、福祉サービスや地域医療体制の充実を図り、地域で支え合う体制づくりを進める。

④ 産業の育成と都市基盤の整備

既存産業の活性化や創業・新産業の創出などによる雇用の確保とともに、生活基盤や道路・公共交通などのネットワークの整備を進める。